

# 2018年司法試験に遺愛の卒業生が 3人合格しました。 快挙です！！

9月11日（火）に法務省は、2018年の司法試験合格者を発表しました。5,238人が受験し、1,525人が合格し、合格率は29.1%でした。男女別の合格者数は、男性は1,150人（75.4%）、女性は375人（24.6%）でした。合格者の平均年齢は28.8歳で、最年長は68歳、最年少は19歳でした。

遺愛からは、北海道大学法科大学院に在籍している2名、一橋大学法科大学院に在籍している1名が合格しました。おそらく、遺愛から司法試験合格者が出たのは初めてだと思います。いっぺんで3人も出て、とても嬉しく思っています。法曹界めざして頑張っている遺愛の後輩たちには、とても励みになりました。

ちなみに、2018年度の医師国家試験の合格状況は10,010人受験して、9,024人合格し、合格率90.1%です。男女別の合格者は男性が5,958人（66%）、女性が3,066人（34%）でした。

遺愛を卒業して医師になっている卒業生は40名をこえています。これから弁護士、検事、裁判官になる先輩が続々出てくると思います。

「遺愛に入学することで閉ざされる夢はない。どんな可能性も共に開きたい。」をモットーに遺愛は進路指導をしています。大



プレハブ管理棟の正面玄関が遺愛らしくなりました。

学に入学することで満足するのではなく、進学した大学でさらに可能性を開いていく生徒を育てたいと思っています。今回の快挙はその証でもあると思います。

2018年9月13日（木）